NOMURA

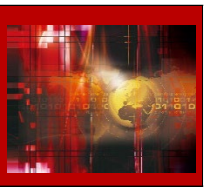
マンスリーレポート

# 野村クラウド関連株式投信

## Aコース(為替ヘッジあり)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)

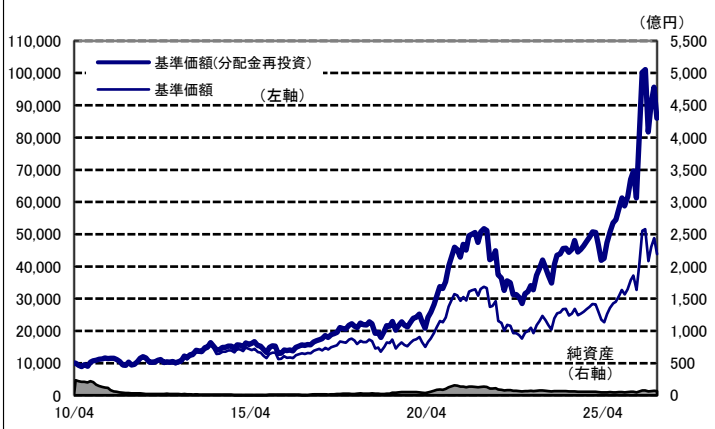


## 運用実績

2026年10月30日 現在

### 運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：月次)




・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

| 基準価額※ | 43,857円 |
|---|---|
| | ※分配金控除後 |
| 純資産総額 | 64.4億円 |

●信託設定日 2010年4月16日
●信託期間　無期限
●決算日　原則 4月27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

| 騰落率 | |
|---|---|
| 期間 | ファンド |
| 1ヵ月 | −10.1% |
| 3ヵ月 | 5.3% |
| 6ヵ月 | 6.7% |
| 1年 | 40.3% |
| 3年 | 147.1% |

| 分配金(1万口当たり、課税前)の推移 | |
|---|---|
| 2026年4月 | 1,910 円 |
| 2025年4月 | 1,080 円 |
| 2024年4月 | 1,240 円 |
| 2023年4月 | 980 円 |
| 2022年4月 | 1,280 円 |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

| 設定来 | 760.1% |
|---|---|

| 設定来累計 | 13,535 円 |
|---|---|

設定来＝2010年4月16日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

## 資産内容

2026年10月30日 現在

| 国・地域別配分 | |
|---|---|
| 国・地域 | 純資産比 |
| アメリカ | 71.8% |
| 韓国 | 7.8% |
| ケイマン諸島(英領) | 4.3% |
| カナダ | 2.0% |
| オランダ | 1.9% |
| その他の国・地域 | 6.8% |
| その他の資産 | 5.3% |
| 合計(※) | 100.0% |

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

| 通貨別配分 | |
|---|---|
| 通貨 | 実質通貨比率 |
| 日本・円 | 93.7% |
| その他の通貨 | 6.3% |

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

| 規模別配分(時価総額ベース・純資産比) | |
|---|---|
| 1,000億米ドル以上 | 58.0% |
| 100億米ドル以上1,000億米ドル未満 | 27.9% |
| 100億米ドル未満 | 8.8% |
| その他の資産 | 5.3% |
| 合計 | 100.0% |

| 事業分野別配分 | |
|---|---|
| 事業分野 | 純資産比 |
| クラウド用インフラ企業 | 70.9% |
| クラウド・コマース＆サービス企業 | 8.6% |
| クラウド・ソフトウエア企業 | 8.3% |
| クラウド提供企業 | 6.9% |
| その他の資産 | 5.3% |
| 合計 | 100.0% |

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

## 組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

| 銘柄 | 国・地域 | 事業分野 | 純資産比 |
|---|---|---|---|
| MICRON TECHNOLOGY | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 7.1% |
| SANDISK CORP | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 6.6% |
| NVIDIA CORP | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 6.6% |
| TESLA INC | アメリカ | クラウド・コマース＆サービス企業 | 4.4% |
| SK HYNIX INC | 韓国 | クラウド用インフラ企業 | 4.2% |
| META PLATFORMS INC-CLASS A | アメリカ | クラウド・コマース＆サービス企業 | 4.1% |
| SAMSUNG ELECTRONICS | 韓国 | クラウド用インフラ企業 | 3.7% |
| BROADCOM INC | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 3.1% |
| LUMENTUM HOLDINGS INC | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 3.1% |
| MICROSOFT CORP | アメリカ | クラウド提供企業 | 2.5% |
| 合計 | | | 45.4% |

組入銘柄数：　49 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

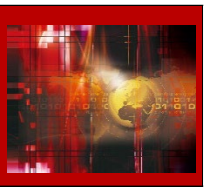
マンスリーレポート

# 野村クラウド関連株式投信

Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)

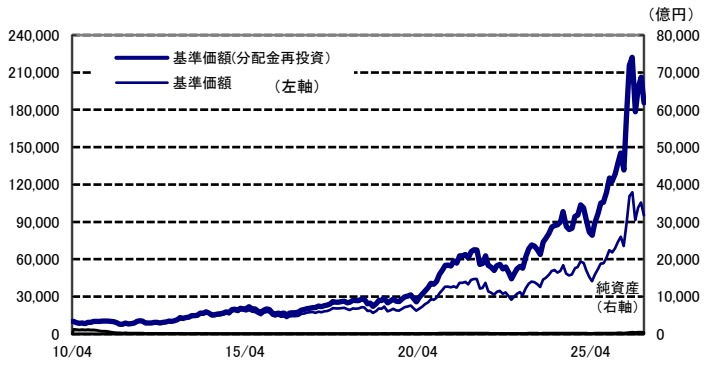


## 運用実績

2026年10月30日 現在

### 運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：月次)




・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

| | |
|---|---|
| 基準価額※ | 95,187円 |
| | ※分配金控除後 |
| 純資産総額 | 423.2億円 |

●信託設定日 2010年4月16日
●信託期間　無期限
●決算日　原則 4月27日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

**騰落率**

| 期間 | ファンド |
|---|---|
| 1カ月 | -9.9% |
| 3カ月 | 4.0% |
| 6カ月 | 6.7% |
| 1年 | 48.3% |
| 3年 | 190.9% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

| | |
|---|---|
| 設定来 | 1,757.2% |

**分配金(1万口当たり、課税前)の推移**

| | |
|---|---|
| 2026年4月 | 4,110 円 |
| 2025年4月 | 2,030 円 |
| 2024年4月 | 2,430 円 |
| 2023年4月 | 1,580 円 |
| 2022年4月 | 1,870 円 |

| | |
|---|---|
| 設定来累計 | 20,550 円 |

設定来＝2010年4月16日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

## 資産内容

2026年10月30日 現在

**国・地域別配分**

| 国・地域 | 純資産比 |
|---|---|
| アメリカ | 72.0% |
| 韓国 | 7.9% |
| ケイマン諸島(英領) | 4.3% |
| カナダ | 2.0% |
| オランダ | 1.9% |
| その他の国・地域 | 6.9% |
| その他の資産 | 5.1% |
| 合計(※) | 100.0% |

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

**通貨別配分**

| 通貨 | 実質通貨比率 |
|---|---|
| アメリカ・ドル | 87.8% |
| 韓国・ウォン | 8.9% |
| ユーロ | 2.1% |
| 日本・円 | 1.2% |
| 香港・ドル | 0.0% |
| その他の通貨 | 0.0% |

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

**規模別配分(時価総額ベース・純資産比)**

| | |
|---|---|
| 1,000億米ドル以上 | 58.2% |
| 100億米ドル以上1,000億米ドル未満 | 28.0% |
| 100億米ドル未満 | 8.8% |
| その他の資産 | 5.1% |
| 合計 | 100.0% |

**事業分野別配分**

| 事業分野 | 純資産比 |
|---|---|
| クラウド用インフラ企業 | 71.1% |
| クラウド・コマース＆サービス企業 | 8.6% |
| クラウド・ソフトウエア企業 | 8.3% |
| クラウド提供企業 | 7.0% |
| その他の資産 | 5.1% |
| 合計 | 100.0% |

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

## 組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

| 銘柄 | 国・地域 | 事業分野 | 純資産比 |
|---|---|---|---|
| MICRON TECHNOLOGY | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 7.1% |
| SANDISK CORP | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 6.7% |
| NVIDIA CORP | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 6.6% |
| TESLA INC | アメリカ | クラウド・コマース＆サービス企業 | 4.4% |
| SK HYNIX INC | 韓国 | クラウド用インフラ企業 | 4.2% |
| META PLATFORMS INC-CLASS A | アメリカ | クラウド・コマース＆サービス企業 | 4.1% |
| SAMSUNG ELECTRONICS | 韓国 | クラウド用インフラ企業 | 3.7% |
| BROADCOM INC | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 3.2% |
| LUMENTUM HOLDINGS INC | アメリカ | クラウド用インフラ企業 | 3.1% |
| MICROSOFT CORP | アメリカ | クラウド提供企業 | 2.6% |
| 合計 | | | 45.5% |

組入銘柄数：49 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

# 野村クラウド関連株式投信

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年11月
(月次改訂)



## 先月の投資環境

○ 米国株式市場は、上旬は、9月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る軟調な結果となり、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期の利上げ観測が後退したことなどを受けて上昇しました。中旬は、9月の米CPI(消費者物価指数)でインフレの根強さが確認され、利上げが続くとの見方が意識されたことや、AIインフラ企業の社債価格が下落したことなどを受け、巨額投資への懸念が意識されたことにより下落しました。下旬は、AIモデル企業のIPO(新規株式公開)への期待が高まったことなどから上昇し、月間で上昇しました。

○ MSCI World Information Technology Index※1(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は2.20%の下落、MSCI World Communication Services Index※2(米ドルベース、配当込み)の月間騰落率は12.61%の下落となりました。

※1, 2 MSCI World Information Technology IndexおよびMSCI World Communication Services Indexの著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

## 先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○ 基準価額の騰落率(分配金再投資)は、月間でAコースは10.10%の下落、Bコースは9.92%の下落となりました。

○ 組入銘柄のうち、サンディスクやメタ・プラットフォームズなどの株価が下落したことがマイナス要因となりました。

○ 主な売買では、米国のソフトウェア会社の株式などの新規買い付けを行なった一方、オランダのテクノロジー会社の株式などの全売却を行ないました。

## 今後の運用方針　(2026年10月30日　現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○ 米国経済は、堅調な推移が続いています。7-9月期の実質GDP(国内総生産)成長率は前期比年率+3.4%と、4-6月期(同+2.2%)から加速しました。物価面では、9月のCPIは前年同月比+3.7%と、8月(同+3.4%)から伸びを高めていますが、今後も貯蓄率の低下が個人消費を支えるとみています。10月のFOMC(米連邦公開市場委員会)は政策金利の据え置きを決定しました。ウォーシュFRB議長は、9月に決めた利上げの効果が顕在化しつつあるとの見解を示しつつも、先行きは不透明との認識を示唆しており、今後も物価や雇用、それに対応した金融政策の動向に注視が必要と考えています。

○ 今後クラウド・コンピューティングは、生成AI等の分野からの追い風を受け、成長サイクルの次の段階に入ると考えています。AI投資への資金調達環境に対する懸念などから市場が調整する局面もみられますが、AI関連の設備投資サイクルは、世界最大規模かつ最も収益性の高い巨大IT企業によって支えられており、クラウド・エコシステム全般に対しては依然としてポジティブに見ています。また、引き続き多くの企業は競争力の拡大・維持のためクラウド投資に高い意欲を見せています。これは、企業が自社の更なるデジタル化やイノベーションを実現しなければ、競争優位性を失うリスクがあることを認識していることもあり、長期的なクラウド市場の更なる成長を裏付けることになると考えており、当ファンドで保有するクラウド関連企業※は中長期的に堅調な成長が期待されます。

※クラウド関連企業とは、クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業(クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業)、クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業(クラウド提供企業)、クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業(クラウド用インフラ企業)をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

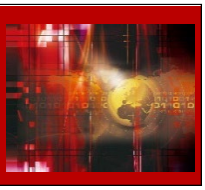
◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 野村クラウド関連株式投信

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年11月
(月次改訂)



## 組入上位10銘柄の解説

2026年10月30日現在

| | 銘柄 | 組入銘柄解説 |
|---|---|---|
| 1 | MICRON TECHNOLOGY INC<br>マイクロン・テクノロジー | 子会社を通じて、DRAM(記憶保持動作が必要な随時書き込み読み出しメモリー)チップ、SRAM(記憶保持動作が不要な同メモリー)チップ、フラッシュ・メモリ、半導体部品、メモリモジュールなどを製造、販売。 |
| 2 | SANDISK CORP<br>サンディスク | フラッシュメモリ半導体メーカー。SSD、メモリーカード、USBドライブを設計・製造し、写真、ゲーム、データセンター向けに提供する。世界各地で消費者および専門職向けに製品を提供。 |
| 3 | NVIDIA CORP<br>エヌビディア | テクノロジー企業。科学的計算、AI、データサイエンス、自動運転車、ロボット工学、メタバース、3Dインターネットアプリケーションのためのプラットフォームの開発に従事。PCグラフィックにも注力する。世界各地で事業を展開。 |
| 4 | TESLA INC<br>テスラ | 多国籍自動車・クリーンエネルギー会社。電気自動車、家庭から送電するための蓄電装置、太陽光パネル、ソーラールーフタイル、関連製品とサービスの設計・製造を手掛ける。独自の販売網を保有し、電気パワートレイン部品を他の自動車メーカーに販売する。 |
| 5 | SK HYNIX INC<br>SKハイニックス | 電子部品メーカー。電子部品業界に製品およびサービスを提供。DRAMメモリ、NANDフラッシュメモリ、SRAMチップなどの半導体を製造する。 |
| 6 | META PLATFORMS INC-CLASS A<br>メタ・プラットフォームズ | ソーシャルテクノロジー会社。ユーザー同士のつながりや共有、コミュニティーの発見・構築、ビジネスの成長を支援する技術の構築に注力するほか、体験、アイデア、写真、動画などのコンテンツを共有できるサービスを提供する。世界各地で事業を展開。 |
| 7 | SAMSUNG ELECTRONICS<br>サムスン電子 | 家庭用・産業用の電子機器・製品メーカー。半導体、パソコン、周辺機器、モニター、テレビ、エアコン・電子レンジなどの家電製品を製造、販売する。インターネット・アクセス・ネットワーク・システム、携帯電話などの通信機器も製造する。 |
| 8 | BROADCOM INC<br>ブロードコム | 半導体・インフラソフトウェアソリューションメーカー。デジタルおよびミックストシグナルCMOS(相補型金属酸化膜半導体)ベースのデバイスやアナログIII-Vベースの製品を手掛けるほか、エンタープライズおよびデータセンターネットワーキング、ホームコネクティビティ、セットトップボックス、ブロードバンド(大容量・高速通信)アクセス、通信機器も提供する。 |
| 9 | LUMENTUM HOLDINGS INC<br>ルメンタム・ホールディングス | 持株会社。子会社を通じて、光学・光通信製品の販売を手掛ける。世界で事業を展開。 |
| 10 | MICROSOFT CORP<br>マイクロソフト | グローバル・テクノロジー会社。生産性・業務プロセス、インテリジェントクラウド、パーソナルコンピューティング分野向けにソリューションを提供する、AIを活用したプラットフォームおよびツールを開発する。世界各地で事業を展開。 |

(出所)「組入銘柄解説」は、Bloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

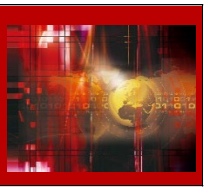
マンスリーレポート

# 野村クラウド関連株式投信

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)



## ファンドの特色

● 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。

● 世界のクラウド関連企業の株式を実質的な主要投資対象※とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

ファンドにおいて「クラウド」とは、ハードウエア機能、ソフトウエア機能、アプリケーション等の様々なサービスをインターネットを通じて提供する形態のことをいいます。

ファンドにおいて「クラウド関連企業」とは、下記の企業をいいます。
①クラウド技術を活用して、SNS 等のアプリケーションやＥコマース、ソフトウエアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業(クラウド・コマース＆サービス企業、クラウド・ソフトウエア企業)
②クラウドのプラットフォームや、ソフトウエア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業(クラウド提供企業)
③クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウエア等を提供する企業(クラウド用インフラ企業)

● 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。

● 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。

● 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。

● ファンドは「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

● 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。

● マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

| 委託先名称 | 委託先所在地 |
|---|---|
| Voya Investment Management Co. LLC<br>(ヴォヤ・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシー) | 米国 ニューヨーク州 ニューヨーク市 |

● 原則、毎年4月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

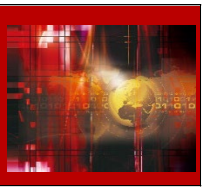
マンスリーレポート

# 野村クラウド関連株式投信

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)



## 投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

| | |
|---|---|
| ●信託期間 | 無期限(2010年4月16日設定) |
| ●決算日および収益分配 | 年1回の決算時(原則4月27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。 |
| ●ご購入価額 | ご購入申込日の翌営業日の基準価額 |
| ●ご購入単位 | 1万口以上1口単位(当初元本1口＝1円)<br>または1万円以上1円単位<br>(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)<br>※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。 |
| ●ご換金価額 | ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額 |
| ●スイッチング | 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。<br>※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。 |
| ●お申込不可日 | 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。<br>・ニューヨーク証券取引所　・ニューヨークの銀行 |
| ●課税関係 | 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。ファンドはNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 |

【当ファンドに係る費用】

| | |
|---|---|
| ◆ご購入時手数料 | ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額<br>＜スイッチング時＞<br>販売会社が独自に定める率を乗じて得た額<br>＊詳しくは販売会社にご確認ください。 |
| ◆運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に年1.837%(税抜年1.67%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 |
| ◆その他の費用・手数料 | 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。<br>※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |
| ◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む) | 1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

**≪分配金に関する留意点≫**

●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。

●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
・投資信託は預金保険の対象ではありません。
・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。


ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

**野村アセットマネジメント株式会社**

**☆サポートダイヤル☆　0120-753104(フリーダイヤル)**

＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時

**☆インターネットホームページ☆　https://www.nomura-am.co.jp/**

**＜委託会社＞　野村アセットマネジメント株式会社**
[ファンドの運用の指図を行なう者]

**＜受託会社＞　野村信託銀行株式会社**
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]



ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



◆設定・運用は

NOMURA 野村アセットマネジメント

商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 野村クラウド関連株式投信
# Aコース／Bコース

## お申込みは

| 金融商品取引業者等の名称 | | 登録番号 | 加入協会 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 日本証券業協会 | 一般社団法人資産運用業協会 | 一般社団法人金融先物取引業協会 | 一般社団法人第二種金融商品取引業協会 |
| 株式会社SBI証券 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第44号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 岩井コスモ証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 近畿財務局長（金商）第15号 | ○ | ○ | ○ | |
| 楽天証券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第195号 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 野村證券株式会社 | 金融商品取引業者 | 関東財務局長（金商）第142号 | ○ | ○ | ○ | ○ |

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。